

2019年度 特定機能病院管理者研修

目的

特定機能病院の承認要件の見直しに関連して、特定機能病院の医療安全確保を図るため、医療安全管理に精通した管理者、医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者を養成することを目的とします。

対象

特定機能病院に所属する以下の方。

- ・ 管理者
- ・ 医療安全管理責任者
- ・ 医薬品安全管理責任者
- ・ 医療機器安全管理責任者

日程

- ・ 受講される方は、上記対象のいずれかに該当することが必要です。
- ・ 評価機構が開催する特定機能病院管理者研修を初めて受講される方は（1）初回の受講となる方対象から、また、2回目以降の受講の方は（2）2回目以降の受講となる方対象から、希望の日程を選びお申込みください。
- ・ いずれの日程も先着順でお受けいたします。

初回

（1）初回の受講となる方 対象 [2日間]

予定
定員

第1回・東京	10月27日(日)・28日(月) 〔 1日目：13時15分～17時30分 2日目： 9時 ～16時30分 〕	日本医療機能評価機構 (東京都千代田区神田三崎町1-4-17東洋ビル)	60
第2回・京都	12月17日(火)・18日(水) 〔 1日目：14時～18時15分 2日目： 9時～16時30分 〕	京都テルサ (京都府京都市南区東九条下殿田町70)	80

継続

（2）2回目以降の受講となる方 対象 [1日間]

予定
定員

第1回・東京	10月11日(金) 〔 10時～16時 〕	日本医療機能評価機構 (東京都千代田区神田三崎町1-4-17東洋ビル)	60
第2回・京都	12月16日(月) 〔 10時～16時 〕	京都テルサ (京都府京都市南区東九条下殿田町70)	80
第3回・京都	1月 7日(火) 〔 10時～16時 〕	京都テルサ (京都府京都市南区東九条下殿田町70)	80
第4回・東京	2月12日(水) 〔 10時～16時 〕	東京ガーデンパレス (東京都文京区湯島1-7-5)	80

研修会場までの交通・宿泊、及び、研修中の食事については、各自でご手配ください。

(本状に記載の内容について、予告なく変更させていただくことがございます。ご了承ください。)

初回

(1) 初回の受講となる方対象 [2日間]

学習目標

- ・ 特定機能病院として日本の医療における果たすべき役割を見直し、自施設における課題を明確にする。
- ・ 適切な組織体制の構築に向け、それぞれの職位・職種が果たすべき役割を認識し、発揮する方法を学ぶ。

進行予定

- 当日の状況を鑑み、内容・進行の詳細について、適宜、調整・変更をさせていただきます。可能性がございます。予めご了承ください。
- 一部の講義に関連した事前課題がございます。

1日目

開催時間は日程により異なります。
前頁の「日程」をご覧ください。

医療の質・安全の管理※1

- 医療の質・安全の管理
- 関連する法令・制度 等

講義

組織管理とガバナンス

- 組織管理・ガバナンス
- リーダーシップ
- 人的資源管理 等

講義

管理者等に求められる基本的な能力・態度

講義

注（※1と※2について）

表は【初回】第1回（東京開催）の進行予定を示します。【初回】第2回（京都開催）では、1日目に「医療安全管理体制の構築」、2日目に「医療の質・安全の管理」の講義を行います。

2日目 9時～16時30分

医療安全管理体制の構築※2

- 予算の確保
- 人材の確保・配置・養成
- 管理者等の権限と責任の明確化 等

講義

ケースメソッド

- 医療安全管理に資する情報・事例の効果的な収集・評価・報告
- 抽出された課題に対する施策の適切な立案・遂行・評価 等

ケースメソッド

重大事案発生時の対応

- ～日々の幹部連携と事故への感受性～
- 初動対応
- 事故調査委員会への協力
- 再発防止策の立案・遂行・評価
- 開設者・病院幹部・従業員との効果的なコミュニケーション
- 患者・家族との効果的なコミュニケーション
- 病院内における安全文化の醸成 等

GW

総括・挨拶

講師一覧

(敬称略・五十音順)

氏名	所属・役職
有賀 徹	労働者健康安全機構 理事長
金澤 右	岡山大学病院長
小林 利彦	浜松医科大学医学部附属病院医療福祉支援センターセンター長・特任教授
坂本 哲也	帝京大学医学部附属病院 病院長
渋谷 明隆	北里研究所 理事／北里大学医学部医療管理学 教授
副島 秀久	熊本県済生会 支部長／済生会熊本病院 名誉院長
橋本 昶生	日本医療機能評価機構 常務理事
長谷川 友紀	東邦大学医学部社会医学講座 教授
矢野 真	日本赤十字社医療事業推進本部 総括副本部長

継続 (2) 2回目以降の受講となる方対象 [1日間]

学習目標

・最新の社会情勢等を踏まえ、特定機能病院が対応すべき重要テーマについて理解を深め、医療安全管理体制をはじめとした自施設の組織運営に活かす。

進行予定

- 当日の状況を鑑み、内容・進行の詳細について、適宜、調整・変更をさせていただきます。予めご了承ください。
- テーマに関連した事前課題がございます。

10時～16時

病院におけるガバナンス発揮のために

～危機管理における初動対応とトップマネジメントの役割～

講義

医療の質の向上のために

組織運営を客観的に「見る」こと・「活かす」こと

GW

・総合討論

講師一覧

(敬称略・五十音順)

氏名	所属・役職
上田 裕一	地方独立行政法人 奈良県立病院機構 理事長
小林 一郎	社会医療法人仙養会 理事／北摂総合病院 病院長代理
	(他、調整中)

※学習の効果を高めるため、司会・講師の他、数名のチューターを交えて進める予定です。

受講費

無料

研修会場までの交通・宿泊、及び、研修中の食事については、各自でご手配ください。

申込方法

- ・当事業に関する案内ページ (<https://jcqhc.or.jp/news/2019/07/2630>) にアクセスいただき、希望の日程にお申込みください。
- ・8月1日(木) 14時より申込受付を開始いたします。



[アクセス方法]

- ① ウェブにて「日本医療機能評価機構」を検索してください。
- ② 「重要なお知らせ」から「2019年度 特定機能病院管理者研修事業の実施について」(2019年7月16日付)をクリックしてください。当事業に関する案内ページが開きます。

<左記QRコードからもアクセス可能です>

- ③ ご希望の研修・日程を選択して、お申込みください。
- ④ 申込完了後、ご入力いただいたアドレスに確認メールが届きます。

注意事項

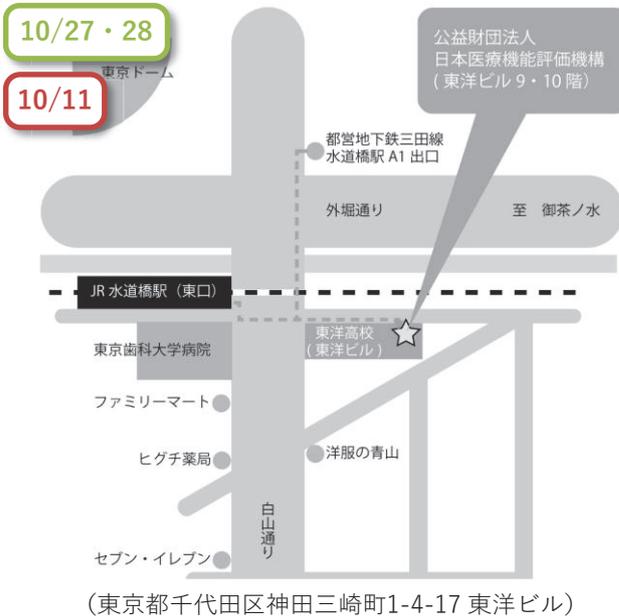
- ・各自、ご希望の日程お申し込みください。(先着順です。また、施設単位の申し込みではありません。)
- ・対象及び日時・会場にお間違いがないか、ご確認ください。
- ・それぞれ定員に達し次第、受付を終了いたします。定員に達しない場合であっても、開催14日前に受付を終了いたします。
- ・受講証書は研修終了時にお渡しいたします。

アクセス

研修の種類・日程により会場が異なります。お間違いのないようご注意ください。

日本医療機能評価機構

- (1) 初回の受講となる方対象：第1回・東京
- (2) 2回目以降の受講となる方対象：第1回・東京



東京ガーデンパレス

- (2) 2回目の受講となる方対象：第4回・東京



東京会場

京都テルサ

- (1) 初回の受講となる方対象：第2回・京都
- (2) 2回目以降の受講となる方対象：第2回・京都
- (2) 2回目以降の受講となる方対象：第3回・京都



京都会場

【お問い合わせ】

公益財団法人 日本医療機能評価機構 教育研修事業部 担当：川崎、加藤、遠田
TEL：03-5217-2326 e-mail：kenshu@jcqhc.or.jp